

福島県三島町
広報

平成 27 年 6 月 5 日発行
(毎月第 1 金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2015

Jun
水無月

6

No 267

三島小・三島保育所合同大運動会



スローガン

「全力で走りぬけ！とどろけイナズマ！

燃えろよ炎の三島っ子！」

6月 目次

- 2 三島小・三島保育所合同大運動会
- 3 矢澤町長就任／二瓶町長退任
- 4～5
TownNews
- 6～9
町民記者通信
- 10 民話 他
- 11 各種お知らせ
- 12 ふくしま駅伝選手募集 / 献血
- 13～15
県立宮下病院からお知らせ 他
- 16 佐藤朋義 日本画と切り絵展
三島町職員採用候補者試験

5月のスナップ

雪国の長い冬を終え、草木が一気に芽を出す5月、景色も、いつの間にか緑が濃くなります。

5月下旬、三島でも本格的に田植え作業が各地区で行われました。

5月20日、三島小学校5年生が、宮下地区「びおたんクラブ」の協力のもと「田んぼの学校」の授業で、田植え作業を行いました。田んぼの中は足の自由が利かず、大変でしたが、なんとか一面に稲を植えることができました。



保育所の子ども達によるダンス

三島小・三島保育所合同大運動会が5月23日に行われ、子どもたちが元気に競技・応援合戦を繰り広げました。

昨年から保育所と合同で開催された運動会、保育所の子どもたちも、小学校のお兄さん、お姉さんに負けないくらい元気にかけてこやダンスを行い、子どもたちの一生懸命競技に取り組む姿に、集まった家族からは、大きな声援が送られました。

朝のうちは気温が低く肌寒いほどでしたが、日中は強い日差しが照り付け、絶好の運動会日和となりました。皆さん本当にお疲れ様でした。



小学4～6年生による組体操



小学5・6年生による「激闘！三島の乱」

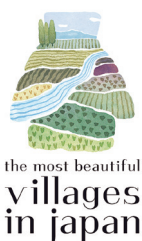


保育所年長・小学1～3年生による「ヨサコイ踊り」

三島小・三島保育所合同大運動会

福島県大沼郡三島町 みしまち

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



三島町長選挙

矢澤源成氏、無投票で初当選



職員から花束を受け取り、出迎えられ初登庁した矢澤源成 町長（5月18日）



選挙管理委員会 長谷川四平 委員長より、当選証書が付与される矢澤源成 町長

三島町長選挙で、矢澤源成氏が無投票で当選し、町長に就任しました。

矢澤町長は、5月18日に職員に出迎えられ初登庁し、町民センターで行われた就任式において、地方創生で、「地方から中央に水を流す」考えの下、職員一丸となり三島町が地方創生のモデルとなるような町にしたいと決意を述べ、また、職員には町民目線に立ち、町民に対する「気配り」の意識を持つことが大事だと述べられました。

「4年間、町民にわかりやすい

ガラス張りの町政を心がけた」

二瓶隆司 前町長退任



職員一人一人と握手を交わし見送られ退庁する二瓶隆司 町長

5月15日、二瓶隆司前町長の退任式が町民センターで行われました。二瓶町長におかれましては、任期満了までの4年間、東日本大震災と原発事故、新潟福島豪雨災害、会津桐タンス(株)の経営改善などの対応に当たられた4年間となりました。

また、職員には、「住みたい、住み続けたい故郷」を目指して働いていただいたことに對し、感謝の言葉を述べられました。



遊歩道入口付近の様子

第2回カタクリ・さくらまつり開催 県内外より約 2,500 人が来場

第2回目のカタクリ・さくらまつりが、地元西方地区と西方共有財産管理会の方々の園内整備をはじめ、4月25～29日までの期間開催されました。期間中は西方カタクリの会の皆さんが、来場者に豚汁やお茶をもてなし、まつりを盛り上げました。

風っ子只見線新緑号 トロッコ列車運行



川口駅での物販の様子



5月3～5日の期間中、只見線にトロッコ列車が新緑の中を駆け抜けました。車内では沿線町村の観光PRや地酒の振る舞いなどが行われ、また、川口駅前広場では、イベントや物販なども行われ、鉄道ファンや家族連れを大いに魅了しました。



春の遠足で柳津町を訪れた三島保育所のみなさん

天候に恵まれた三島保育所の「春の遠足」が4月25日に行われ、柳津町を散策しました。只見線の列車に乗り、福満虚空蔵尊園蔵寺へ、その後ウォークラリーを楽しみました。桜も見頃を迎え、元気いっぱい、子どもたちの声が響き渡りました。

春を感じながら 「三島保育所の遠足」



柳津駅から園蔵寺を目指します



鬼子母神堂は標高 500 m の岩倉山の頂上にあり、付近からは、奥会津の山々、只見川、大林ふるさとの山など、様々な景色を望むことができます。

「子育ての神様」に参拝 鬼子母神例大祭

5 月 3 ～ 5 日、西方地区の鬼子母神例大祭が行われ、多くの参拝者で賑わいました。子どもの成長を願う神様として信仰されており、お父さん・お母さんが、期間中は険しい参道を登り、子どもの健やかな成長を願いました。



二瓶町長から国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所 原田 所長へ資料が引き継がれました

町道宮下・名入線 三島大橋 直轄修繕代行事業 引継式

5 月 14 日、町道宮下・名入線 三島大橋直轄修繕代行事業引継式が、町民センターで行われました。三島大橋は、町が管理する町道宮下・名入線の只見川に架かる橋梁で、高力ボルトの破断・脱落・床版の劣化損傷が進行し、補修には高度な専門知識等を要することから、国による修繕代行事業として橋梁保全対策が行われることになりました。橋梁保全対策の実施により、健全度の確保・延命化が図られ、安全で円滑な車両の通行が確保されることとなります。

三島保育所で消防署見学

5 月 14 日、三島保育所の子どもたちが、会津坂下消防署三島出張所を見学しました。消防士の方に救急車や消防車に乗せてもらったり、実際に防火服を着るなど体験し、子どもたちは大喜びでした。消防署の皆さん、ありがとうございました。



救急車の車内を見学

高清水地区で春の例大祭

文・写真 町民記者 菅家 敏一さん（高清水）



4月29日、例大祭にあたり、早朝から神社内外の清掃作業を行い、神々を迎える準備をしました。

青木宮司を招き、今年の五穀豊穡と家内・地区の安全を祈願しました。本格的な農作業時期に入りますので、健康でケガなどなく、仕事ができることをお祈りします。

地域交流花見会

文・写真 町民記者 菅家 敏一さん（高清水）

桜をはじめ色々な草花の花が咲き、本格的な春を迎え、「高清水・小山地区健康守る会」と「地区老人会」共催の花見会が4月29日行われました。総勢35名が参加し、皆さんの笑顔が素晴らしく、楽しく和やかな雰囲気で開催できました。相互の健康と再会を楽しみに、万歳三唱で閉会しました。



滝原地区ボランティア活動

文・写真 町民記者 板橋 博さん（滝原）



4月25日、国道252号沿いのゴミ収集を行いました。参加者12名で、早戸方面・宮下方面の二方向に分かれて作業を開始しました。作業範囲は2キロ程度で行いましたが、空き缶などの投げ捨てにより、国道沿いの駐車スペースに数多くあり、いかにポイ捨てが多いか気付かされました。今後、ポイ捨てを少なくするために対策を考えていきたいと思います。

ウォーキングでまちなか歩き

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）

宮下地区では、第17回健康ウォークを5月10日午前9時より行いました。親子連れなど地区住民約40名が参加し、活性化センターを出発し、大通りや裏道を散策し、草花などを春を楽しみながらウォーキングを楽しみました。地区内の景観ポイントである「アーチ3橋台」で記念写真を撮り、その後活性化センターでバーベキューを楽しみ、参加した方々がお互いに親睦を深めました。





平成 27 年度商工会通常総会開催

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）



三島町商工会の平成 27 年度通常総会が 5 月 20 日午前 10 時から、会員約 50 名の出席により行われました。佐久間源一郎 会長の挨拶後、永年勤続優良従業員の表彰に入り、滝谷建設工業株式会社の大竹利伸さん（勤続 27 年）をはじめ、町内各社 9 名の方々に表彰状と記念品が贈呈されました。来賓祝辞のあと議事に入り、議案については全て承認されました。



農道の清掃に汗だく川井地区春道普請

文・写真 町民記者 角田 伊一さん（川井）

5 月 6 日連休の最終日に、川井地区では恒例の春道普請が実施されました。今年は林道や農道の雪解けが遅く、連休期間には間に合わないのではないかと心配されましたが、異常高温のせいで一気に融雪が進み作業も順調にはかどりました。雪解け後の路面には杉の葉や枯れ枝などが散乱しており、また泥や落葉に埋もれた側溝の掘り出し作業にも汗を流し、全路線の清掃が完了し人も車も安心して通行できるようになりました。午後からは慰労の花見会が開催され親睦を深めました。



マイマイガの幼虫急成長しています

文・写真 町民記者 角田 伊一さん（川井）



このところの初夏の陽気でマイマイガの幼虫が急成長しています。先日まで樹木の枝先の新芽に群生していた 2 令ぐらいの小さな幼虫が、写真のように 4 令ほどの大きな幼虫に成長しています。間もなく体長 5 センチほどの終令幼虫に育つと蛹に変身し、6 月初旬から中旬には成虫のマイマイ蛾となって夜間に飛翔し、昨年のように盛んに卵を産み付けるようになります。幼虫に刺されると皮膚に発疹やかゆみ痛みを感じます。写真のような大きな幼虫の毛には毒性はないと云われておりますが、なるべく触れないにこしたことはありません。幼虫は屋敷周りの樹木にたくさん生息しておりますから、見つけたら殺虫剤で駆除することが大切です。



「手づくりお弁当・桜で花見」

文・写真 町民記者 角田 陽市さん（大登）

4 月 19 日ボランティア「さつき会」の恒例行事、ふれあい食事会「花見」が会員 30 名の参加のもと集会所で行われました。役員等の方々のご協力により、お昼前には事前に用意した食材で、手づくりの色鮮やかなお弁当が出来上がりました。最近地区に戻ってきた方や普段あまり会う機会のなかった方々も集まり、話が弾んでいました。この日は桜の花には少し早かったため、会員の手づくりによる折り紙で作った桜の花が添えられていました。





ふるさと探訪 若松三島会

文・写真 町民記者 菅家 壽一さん（間方）

4月28日、若松三島会では、「ふるさと探訪」で大林公園を訪れました。カタクリの花が見頃を迎えるとともに、晴天にも恵まれ、カタクリの花が群生している公園内を散策して楽しみました。その後、宮下温泉「栄光館」でふるさとの春の御馳走を頂くとともに、温泉に入り、ふるさとの春を満喫していました。また、食事の後、間方の大辺山に伝わる「かしや猫伝説」の紙芝居を出前上演しました。若松三島会では、毎年「ふるさと探訪」等の事業を実施し、会員相互の親睦を深めているとともに、ふるさと三島を応援しています。



「道・堰普請」行われる間方地区

文・写真 町民記者 菅家 壽一さん（間方）



5月10日、間方地区では、いつもお世話になっている地区内の県道・林道と堰の普請を行いました。春先に毎年行われているもので、今年は雪解けが遅く、例年より1週間遅れの実施となりました。地区内の数か所に分かれ、1年間溜まった側溝や堰の土砂を片付け、道はきれいになり、山菜採りや山仕事に安心して行けるようになりました。また、堰もきれいになり、水がかけられ田植えの準備も始まりました。地区を離れている人達も帰って来て、賑やかに作業が行われ、作業終了後は花見を行い親睦を深めました。



桧原地区春の人足作業

文・写真 町民記者 佐々木 邦雄さん（桧原）

4月29日午前6時より、桧原地区の春の人足作業を実施し、町道の側溝清掃・春日神社境内の冬囲い外し、清掃作業を行いました。遠くの山々に残る残雪を見上げ、足元には春の芽吹き始めた草花を感じながら、地区住民の共同作業で気持ちの良い汗を流しました。また、地区の消防班の方々による路面の汚れを洗い流す作業も行われ、大変きれいになりました。約2時間の作業で終了し、来春の人足に思いを巡らせながら解散しました。



ボランティア桧原が美化運動

文・写真 町民記者 佐々木 邦雄さん（桧原）



5月6日、午前8時よりボランティア桧原の方々が道路沿いなどのクリーンアップ活動を実施し、毎年恒例となったこの活動に会員26人が参加し3班に分かれて、地区内の国道・県道・町道を約2時間清掃作業を行い、ペットボトルや空き缶、プラスチックごみなどを回収しました。また、午後6時より開催された総会では、今年度の事業として桐寿苑の夏まつり協力とそば会が計画されました。総会終了後に懇親会が行われ、地区の親睦を深めた有意義なひと時を過ごしました。



「万が一のときは私たちに任せて」

文・写真 町民記者 角田 陽市さん（大登）

4月19日の春季消防検閲式の終了後、消防班と婦人会による放水訓練が集会所前で行われました。婦人会の方々6名が参加し消防団員から消火栓や器具の操作方法の説明を受けた後、実際に水出しを行いました。「放水はじめ」、「放水やめ」の伝令も取り入れ、皆さん真剣に取り組んでいました。この放水訓練は春の検閲式に合わせ毎年行っており、すっかり地区の風物詩となりました。高齢化が進む今日、日中はお父さん方がいない地区が多いのが現実です。このような訓練を通し消防に対する意識を高めた1日となりました。



早戸地区で恒例の花見の会開催

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん（早戸）



5月1日、早戸生活改善センターで、地区の人たちによる恒例の花見の会が開催されました。今年は雪解けが遅く、桜の開花が相当遅れると思われましたが、天気の良い日が続いたこともあり、4月末にはほとんど散ってしまいました。

当地区の、五十嵐絹子さんが、みんなのために花見だんごを用意し、佐久間源一郎さんが、めったに手に入らない日本酒を持参しました。豪華な花見弁当を食べながら歓談し、会は大変楽しいものとなりました。年々、高齢化が進む当地区ですが、今後も続けていきたい行事だと思いました。



名入子供会主催・虫送り準備始まる

文・写真 町民記者 五十嵐 公男さん（名入）

6月20日に行われる名入子供会主催の虫送りの準備が、5月17日、5月24日、名入公民館で行われました。名入地区には、中学生1名、小学生2名の生徒・児童しかおりません。伝統行事である虫送りの準備を、子供会のみで行うには負担が大きいため、本年は名入地区の皆様のご協力を得て、準備会を設けました。飾り付け・提灯作りは、数十年振りの人もいて、真剣に取り組んでいました。今後、5月31日、6月7日の2回の準備会を経て、虫送り本番を迎えます。来たる6月20日には皆様お揃いで見に来てください。



民話



第51話

うり姫

元話 故 若林 キクヨさん（浅岐）
元話 角田 サクヨさん（浅岐）
再話 五十嵐 七重さん（西方）

むがし昔 じいさんとばあさんやっただお

ばあさん川で洗たくしつたれば、おっきな瓜がツンツン ツンツン流っちえきたど

「ホウしたり 瓜だあ。じいさんと食うべわなあ」拾ってつきたど

じいさんと切ってみつと、中がらめごいおなんこ出できたどお

「ホウたまげだなあ めごいなあ。瓜があ生まつちやだもの瓜姫だなあ」どつて育てだどお。いやあ〜とでも美すう良い女つこになつたど。ある日のこと

「うり姫やあ おらだれは出掛けんなんねえがら、留守居してろよ」った

「ああーい、行つてこらんしょ」

「性悪のあまのじゃぐ居つから、絶対え戸開けでなんねえぞ」そう言つて行つたど

案の定、あまんじゃぐ来て家前えの戸ただぐだどお

「うり姫え うり姫え ちつとで良いがら戸あげろお〜」そう言うだど

「だ〜め じいもばあも開げんなよ、つてたあも」

「ち〜つとでいいがら、おれの指つ先入るぐれえでいいだあ」あんまり しつこく

言うがら、ほんのちよつと開げだど。すつと、たちまちガアラリ入つてきて瓜姫んどご食つちまつただどお。せえがら、うり姫に化けですまして爺婆どご待ちえだ

その頃な、うり姫があんまり美しい娘だがらどつて、村の長者さ嫁んなる事決まつてだだどお。んじゃがら、じいだれは花嫁支度いっぺえ背負つて帰つて来たのな。

さあで、お籠さ乗つて長者が家さ行く日だどお。したらば、小鳥が飛んで来て

うり姫のかごさ あまんじゃぐ乗りこんだあ

ピッピコピーーッ ピッピコピーーッ

歌いだしたじゅう。そんじえ おかご見たれば あまんじゃぐだがら、みんなしてただいで やつづけつちまたどお。

そごは、そば畑であまんじゃぐの血で赤くなつたどお。今でも、そばの茎が赤いのは、そのせいだと言わつちえいんだわあ。

ざつとむかし さげえましたぞ

ほめ言葉

将棋の駒にてほめましょう

五十嵐 二三天さん（大谷）

将棋の駒にてほめましょう

花婿 花嫁 王 王として

仲人様には 飛びに角

ご両親様には 金と銀

おん客様には 桂と香 ほほ 仲良く

はは 敬つてもうす

危険物安全週間

6月7日～6月13日

「危険物安全週間」は、危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するために、毎年6月の第2週に全国で実施されています。

危険物には、ガソリン、灯油、軽油などの燃料のほか、塗料、エアゾール製品、プラスチック、化学繊維の原料などがあり、私たちの生活に幅広く使用されています。その取り扱いを誤ると、大きな災害を引き起こす危険性があります。特にガソリンは揮発性が高く、静電気でも引火します。給油などでガソリンを取り扱う際は、静電気を除去し、タバコなどの火のついたものを近づけないように十分注意して取り扱いましょう。危険物を取り扱う事業者はもちろん、家庭でも危険物の安全な取り扱い、廃棄、保管方法などについて再確認し、危険物に関する事故や災害を防ぎましょう。

☎ 会津坂下消防署三島出張所 ☎ (52) 3032

東北電力(株)からのお願い

発電所やダムから水を流したときの水難事故を防ぐため、各所に注意札を立てています。水を流すときは、スピーカーやサイレンによってお知らせしますので河原にいる人は危険ですから、すぐ安全な場所に移動されるようお願いいたします。

次の時にスピーカーをならします

- ①ダムから初めて水を流す約 10 分前
- ②発電所から初めて水を流す 10 分前
- ③発電所の出力を増やし水を多く流すとき
(放送内容)
「今から川の水が急に増えます。川原にいる人は危険ですから、すぐ上がってください。」
※毎日 9 時にスピーカーの音を実際に鳴らして、装置の点検を行っています。

次の時にサイレンをならします

- ①ダムの流入量が毎秒 1,000m³に達したとき
- ②ダムの流入量が毎秒 2,000m³(洪水量)に達したとき
- ③ダムの流入量が洪水量を超えた後、
以降毎秒 1,000m³増加毎

(警報内容)

サイレン サイレン サイレン
10 秒休み 10 秒休み



《河川への不法投棄はやめましょう!!》

- 問 東北電力株式会社技術センター制御室
☎ 0242 (22) 2220
只見川ダム管理所
☎ 0241 (52) 3422

阿賀野川水系ダムの状況を当社 HP から閲覧出来ます。

東北電力HP－災害に備えて－阿賀野川水系ダム情報

個人事業税の納税をお忘れなく

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を営んでいる方に納めていただく県の税金です。

会津地方振興局県税部から送付される納税通知書により、年税額を 8 月（第一期分）と 11 月（第二期分）の 2 回に分けて納めることになっています。ただし、年税額が 1 万円以下の場合には、8 月（第一期分）に一括して納めることになります。

口座振替納税をお勧めします

個人事業税については、便利な口座振替の制度があります。手続きは、納税通知書に同封の預金口座振替依頼書を金融機関に提出し、金融機関で確認を受けた納付書送付依頼書を県税部に提出して行います。なお、詳しくは下記までお問い合わせください。

- 問 県会津地方振興局県税部 課税第一課 事業税チーム
☎ 0242 (29) 5251

第二種電気工事士（実技）受講申し込みについて

- コース名 第二電気工事士（実技）
- 日 時 7 月 13 日・14 日・16 日・21 日
23 日・24 日
- 金 額 受講料 4,300 円
教材費 15,000 円
- 締 切 6 月 29 日^①
- 定 員 10 名
- 場 所 テクノアカデミー会津
- 申込方法 「受講申込書」に記入し、下記住所へメール、郵送、持参、もしくは FAX で送信ください。

（「受講申込書」は本校ホームページ <http://www.tc-aizu.ac.jp/> 経営企画部門からダウンロードしたものをお使いください）

- 問 〒 969-3527 喜多方市塩川町御殿場 4-16
テクノアカデミー会津
☎ 0241 (27) 3221 FAX0241 (27) 3312
E-mail aizu-ta@pref.fukushima.lg.jp

第27回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

「ふくしま駅伝」選手募集



昨年、7町村の合同チームで出場した「希望ふくしま」の選手達

白河市から福島市までの16区間
95・1kmをつなぐ「ふくしま駅伝」
は、11月15日⑩に開催されます。
当町は単独での出場が難しいた
め、合同チーム「希望ふくしま」
として出場します。

町の代表として『元気と感動を
与える走りがしたい!』という方
を募集しますので、出場希望者の
方は、町教育委員会にお申し込み
ください。

◆申込締切

6月30日④まで

◆申し込み先

町教育委員会 ☎(48) 5599

献血は命と笑顔をつなぐ愛

～あなたの献血で救える命があります!～

◎献血の日程

6月24日③水

◆桐寿苑前

9:30～11:00まで受付

◆町民センター前

13:00～16:00まで受付

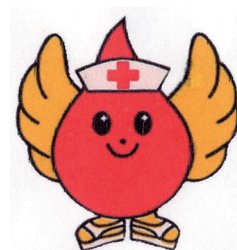
【献血ができる方】

◆17歳から69歳までの方

※65歳以上の献血については、
60歳から64歳の間に、献血経
験がある方に限らせていただき
ます。

◆体重

男性、女性とも50kg以上の方。



問役場 町民課 ☎(48) 5565

「2015 ネパール地震救援金」 にご協力ください

ネパールの首都カトマンズから北西 80 キロメートル付近を震源とするマグニチュード 7.8 の地震が 4 月 25 日に発生し、死者は 7,000 人を超え、周辺国のインドや中国、バングラディッシュでも死者が出ています。

ネパール赤十字と国際赤十字、赤新月社連盟が実施する救援活動を支援するため、下記のとおり義援金を募集します。皆様の温かいご支援をよろしくお願いします。

●義援金名 「2015 年ネパール地震救援金」

●義援金を希望される方は

募金箱は、三島町役場窓口及び三島町社会福祉協議会窓口に設置してありますので、皆様のご協力をお願いします。

●直接募金される方は

(1) 郵便局・ゆうちょ銀行

口座番号 001100-2-5606

口座名義 日本赤十字社

※振込用紙の通信欄に「2015 ネパール地震救援金」と記入のこと。受領証を希望の場合、併せて「受領証希望」と明記の上、氏名・住所・電話番号を記載のこと。なお、窓口での取り扱いの場合、送金手数料は無料。(ATMをご利用の場合、振込手数料がかかる場合があります)

(2) 東邦銀行 南福島支店

普通預金 612510

口座名義 日本赤十字福島支部 支部長 内堀 雅雄

※送金手数料は、同行間無料。

●受付期間 平成 27 年 7 月 31 日(金)まで

☎三島町社会福祉協議会 ☎ 0241 (52) 3344

地域ふれあいサロン

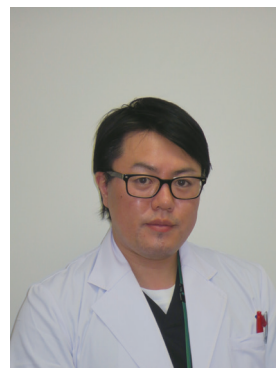
浅岐あったかサロン

6 月 9 日(火) 10:00～ 浅岐集会所

☎町社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

県立宮下病院から

平成 27 年度宮下病院 「新任医師のあいさつ」



4 月 1 日より、宮下病院に赴任いたしました、牧匠(まき たくみ)です。3 月まで会津医療センターで勤務していました。宮下病院では内科一般の診療を行いますので、どのようなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。よろしくお願いします。

福島県高齢者総合相談 センターからのお知らせ

高齢者やその家族が抱える身近な問題や悩みごとに相談の解決のお手伝いをします。相談は無料です。電話・来所・手紙・メールでお気軽にご相談ください。

【6 月の相談会のお知らせ】

相談種別	相談員	相談日	時 間
法律相談	弁護士	6月 9日(火) 6月23日(火) 6月30日(火)	午後 1 時 30 分～ 午後 3 時 30 分 ※相談は予約制
一般相談	センター 相談員	月曜～金曜 ※祝祭日は休み	午前 9 時～午後 5 時

《相談・予約先》

福島県社会福祉協議会 いきいき長寿課

高齢者総合相談センター

〒 960-8141 福島市渡利字七社宮 111 番地

☎ 0242 -29- 5251 FAX024-524-2228

E-mail: choju@fukushimakenshakyo.or.jp

三島町での刑法犯（4月）**0**件

会津坂下警察署からのお知らせ

悪質商法にあわないために

最近、新聞などのニュースでよく目にする、株や事業投資などの金融商品名目の詐欺について紹介します。

詐欺の手口は、投資会社などを名乗る者が突然電話をかけてきて、「将来有望な会社の株を購入しませんか？必ず儲かりますよ」などと、架空の株取り引きを勧誘したり、「海外の事業に投資しませんか？高い配当金がもらえ、元本も保証されますよ」などと、存在しない事業への投資話などを持ちかける手口が多くみられます。

中には、過去に同様の被害にあった方に対して、「被害金を取り戻してあげますよ」などと勧誘することもあります。

悪質商法の被害にあわないためのポイント

～キーワードは、「悪質業者は、う・そ・つ・き！」～

う

うまい話を信用しない！

うまい話、絶対もうかる話には、必ず大きな落とし穴

そ

そうだんする！

ひとりで判断せず、家族・知人・相談機関に相談を

っ

つられて返事をしない！すぐに契約しない！

悪質業者は、言葉巧みにすぐに契約するようにせまってきます

き

きっぱり！はっきり！断る！

あいまいな返事をせず、キッパリ！ハッキリ！断る！

街頭犯罪発生件数（4月）

区 分	管 内	三島町
強 盗		
空 巣 犯		
忍 び 入 り		
事 務 所 荒 ら し		
出 店 荒 ら し		
自 動 車 盗		
オ ー ト バ イ 盗		
自 転 車 盗	1	
自 販 機 ね ら い		
車 上 ね ら い	1	
ひ っ た く り		
部 品 ね ら い		
強 制 わ い せ つ		
街 頭 犯 罪 合 計	1	
全 刑 法 犯	26	

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

戦没者等のご遺族の皆さまへ 第10回特別弔慰金が支給されます

○特別弔慰金の主旨

戦後70年に当たり、今日我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表すため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金を支給するものです。

第10回特別弔慰金については、ご遺族に一層の弔慰に意を表すため、償還額を年5万円に増額するとともに、5年ごとに国債を交付することとしています。

○支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料等」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
※戦没者の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
4. 上記1から上記3以外の戦没者等の三親等以内の親族（甥、姪等）
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

○支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債

○請求期間

平成27年4月1日から平成30年4月2日

※請求期間が過ぎると第10回特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。

○請求窓口

三島町役場 町民課 ☎0241(48)5565

町の人口と世帯 5月1日現在

人口	1,797	4	出生	0
男	870	3	死亡	3
女	927	1	転入	14
世帯	805	2	転出	7

③住民基本台帳による数値です。増減は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

【東日本大震災復興支援チャリティー事業】

平成 27 年夏巡業 大相撲あいづ場所開催

●日 時 平成 27 年 8 月 9 日 (日)

開場 午前 8 時 ~ 打出し (終了) 午後 3 時

●場 所 会津若松市「あいづ総合体育館」

●チケット料金

タマリ席 S 14,000 円・タマリ席 A 13,000 円・タマリ席 B 11,000 円・ペアシート 20,000 円

1 階特別椅子席 11,000 円・1 階椅子席 10,000 円・2 階指定 S 席 7,000 円

2 階指定 A 席 4,000 円・2 階福祉席 10,000 円 (車椅子、付添専用)

飲食・土産セット 3,000 円 (弁当、お茶、相撲土産)

●チケット発売情報

5 月 15 日 (金) ~ 下記プレイガイドにて販売中

●プレイガイド

【会津若松市】

あいづ総合体育館 0 2 4 2 - 2 8 - 4 4 4 0

芦ノ牧グランドホテル 0 2 4 2 - 9 2 - 2 2 2 1

白孔雀食堂 0 2 4 2 - 2 7 - 2 7 5 4

鶴ヶ城会館 0 2 4 2 - 2 8 - 2 2 8 8

やぐら太鼓 0 2 4 2 - 2 5 - 1 4 1 3

【喜多方市】

会津喜多方商工会議所 0 2 4 1 - 2 4 - 3 1 3 1

喜多方プラザ 0 2 4 1 - 2 4 - 4 6 1 1

Wプロジェクト 0 9 0 - 7 9 3 4 - 1 5 1 1

チケットぴあ Pコード: 8 2 8 - 9 9 2 0 5 7 0 - 0 2 - 9 9 9 9

(セブンイレブン・サンクス)

ローソンチケット Lコード: 3 9 5 9 7 0 5 7 0 - 0 8 4 - 0 0 3

(ローソン・ミニストップ)

イープラス <http://eplus.jp/> (ファミリーマート・セブンイレブン)

横綱白鵬はじめ日本相撲協会役員ら総勢約 260 名があいづ総合体育館に集結します。

初っ切りや相撲甚句など巡業ならではの催しや迫力ある取組が行われます。

●大相撲あいづ場所実行委員会 0 1 2 0 - 4 2 2 - 7 7 5

(月曜日~金曜日 午前 10 時~午後 5 時)



町民センター図書コーナーゆめポケットより

ご寄附ありがとうございました

ふるさと納税 (町へのご寄附)

河野 廣 様 (神奈川県川崎市)
早川 岳 人 様 (福島市)
相羽 史朗 様 (東京都江東区)

町社会福祉協議会へのご寄附
(ご遺志によるもの)

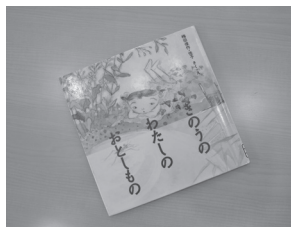
小柴 幸江 様 (名入)
馬場 庄一 様 (大登)
秦 洋二 様 (大石田)
二瓶 正和 様 (大谷)



「エコカー激突」

館内 端

エコカーのなり立ち、必要性そして、実力が描かれています。知らなかった車の世界を知るきっかけになる本です。



「きのうのわたしのおくりもの」

梅田俊作

主人公の子どもが、「僕と草むらの冒険してみない?」と動物たちがそう言って誘ってくれる。そして、いろんな発見を教えてください作品です。

佐藤 朋義

日本画と切り絵展

平成27年6月20日(土)～7月9日(木)

三島町交流センター
山びこ

☎ 0241 (52) 2165

開館時間 午前9時から午後5時まで ※月曜日休館 (最終入館午後4時30分)

入場料

◆町民無料

◆町民外 大人300円、65歳以上150円

◆高校生以下無料

主催 三島町教育委員会
後援 三島町文化協会 交流センター山びこ
三島町絵画クラブ



昇炎神歳

平成28年4月採用 三島町職員（大卒程度・資格免許職）採用候補者試験

◆試験職種	一般行政事務（若干名）
◆受験資格	昭和55年4月2日以降に生まれた者で、4年制大学を卒業（民間企業等社会人経験者も可）または平成28年3月までに卒業見込みの者
◆一次試験	平成27年7月26日⑧ 試験会場 県立福島工業高等学校（福島市森合字小松原1番地） 合格発表 三島町役場掲示板に受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

◆試験職種	保育士（若干名）、保健師（若干名）
◆受験資格	昭和55年4月2日以降に生まれた者で、4年制大学を卒業（民間企業等社会人経験者も可）または平成28年3月までに卒業見込みの者
◆一次試験	平成27年7月26日⑧ 試験会場 杉妻会館（福島市杉妻町3番45号） 合格発表 三島町役場掲示板に受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。

◆二次試験については、一次試験合格者に通知します。

◆受付期間は平成27年6月26日⑨まで

⑨郵送による申し込みは、平成27年6月25日⑩までの消印のあるものに限る。

※受験申し込み方法などについては、三島町役場総務課へお問い合わせください。

☎三島町役場 総務課 ☎ 0241 (48) 5511